

クロスメディアで戦略的コミュニケーションを支援



AD menu

スペース	掲載料金（円）			原稿サイズ（天地cm×左右cm）	
	通常	3回	6回	ブリード版	枠付
表4	1,280	1,241	1,217	27.0×19.5	25.5×18.0
表3	880	853	837	28.0×21.0	26.0×19.0
表2	956	927	910	28.0×21.0	26.0×19.0
表2見開き	1,911	1,853	1,817	28.0×42.0	26.0×40.0
第2表2見開き	1,720	1,668	1,635	28.0×42.0	26.0×40.0
センター4C 2P	1,850	1,794	1,758	28.0×42.0	26.0×40.0
4C 1P	810	785	770	28.0×21.0	26.0×19.0
2C 1P	610	590	575	28.0×41.0	26.0×19.0
モノクロ1P	560	545	525	28.0×41.0	26.0×19.0
モノクロ1/2P	325	320	300	—	縦型 24.5×8.5 横型 12.0×17.2
モノクロ1/3P	245	239	230	—	24.5×5.5

※ブリード版の場合は切り取られて困るものは天地左右各10mm以上を内側に入れてください。

※目次対面の料金は上記料金の10%増加します。

※掲載場所の指定は適用料金の10%を加算します。

※第2表2見開きに関しましては、制作上の制約がありますので事前にご相談ください。

ハガキ（一葉）	4C×1C	2C×1C	1C×1C	寸法（天地×左右）cm
	880,000円	806,000円	744,000円	14.8×10.0



世界の医学・医療を知る

MMJ
The Mainichi Medical Journal

MEDIA DATA
2022



毎日新聞出版が発行する
確かな総合医学情報誌

2018年4月号より大幅リニューアル

特集領域に関する分野の論文と記事を掲載します。
特集テーマを毎号ごとに設定し、「深く・詳しく」。

2022年 特集テーマ(予定)

4月号 脳神経内科

以降の刊行についてはお問い合わせください

特集領域に関する専門医および
大規模病院の関係領域の診療科にお届けいたします。

outline

MMJとは?

媒体概要

創刊: 2005年4月

平均発行部数: 5,000部

対象読者: 医師 (主に30~50代の勤務医、開業医)

判型: 变形A4判、約32ページ (天地 280mm×左右 210mm)

MMJの特長

MMJ編集委員会

編集委員長	門脇 孝	虎の門病院院長・糖尿病学/代謝学
編集委員	佐々木淳一	慶應義塾大学教授・救急医学
	土屋 了介	公益財団法人ときわ会顧問・胸部外科学
	豊岡 照彦	東京大学名誉教授・循環器内科学/分子生物学
最高顧問	西山 和利	北里大学医学部主任教授・脳神経内科学
	松尾 宣武	国立成育医療研究センター名誉総長・小児科学
顧問	中川 俊男	日本医師会会長・脳神経外科学
	松原 謙二	日本医師会副会長・内科学
	羽鳥 裕	日本医師会常任理事・循環器内科学

1
JAMA日本語版を
さらに進化。

1980年以来、日本医師会と毎日新聞社が共同編集・発行してきたJAMA(米国医師会雑誌)日本語版のノウハウを引き継ぎ、2005年にMMJとして創刊。米国のみならず世界の医学・医療情報が載るようになりました。

2
世界の医学・医療情報を
日本語でわかりやすく、正確に。

5大医学誌から、日本の臨床現場に必要と思われる最新情報・論文をピックアップして掲載。アブストラクトの日本語訳は提携する「ヒポクラメマイナビ」サイトで閲覧でき、忙しい医師が必要な情報を探すのに適しています。

選定対象の主な医学誌
「JAMA」「BMJ (British Medical Journal)」「Lancet」「New England Journal of Medicine」「Annals of Internal Medicine」

4
日本医師会が
医師の生涯教育に活用。

世界の医学・医療ニュースがコンパクトにまとまっているMMJは、日本医師会(会員数約17万人)から高く評価され、医師の生涯教育に活用されています。

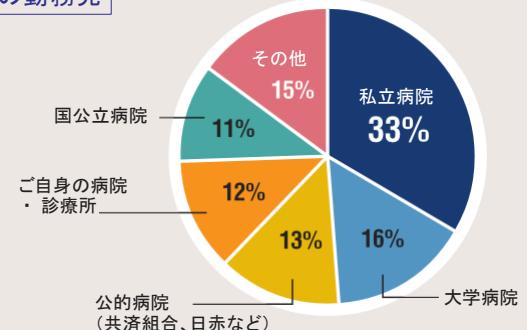
5
日本の医療に欠かせない
独自記事も好評。

MMJでは、世界の医学・医療情報とともに、国内外の医学系学会の学術集会レポートや、医師に必要な法的問題の解説コラムも掲載。一部記事は「M3」に配信しています。

Target

ターゲットは医師。確実なりーち。

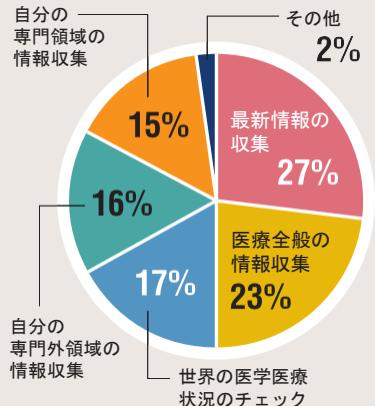
読者の勤務先



担当診療科目

一般内科／内科一般	小児科	整形外科
消化器内科／消化器外科	内産科／婦人科／産婦人科	産科
神経内科／脳神経外科	精神神経科／心療内科	泌尿器科
循環器内科／循環器外科	耳鼻咽喉科／耳鼻科	皮膚科／アレルギー科
呼吸器内科／呼吸器外科	眼科	その他

MMJを読む目的は?



I mpact

医師向け商材に力を發揮

関心のある広告は?

医薬品に最も高い関心を示している。医薬品広告の掲載を、読者である医師たちが強く求めていることが分かる。



医薬品関連の記事を読んでの対応は?

5割の人が医薬品関連の記事を読み、積極的な反応をみせている。



代表的な送付先

北海道
北海道大学病院／札幌医科大学附属病院／旭川医科大学病院／市立札幌病院／手稲渓谷会病院／JA北海道厚生農業協同組合連合会札幌厚生病院／A北海道厚生連旭川厚生病院／市立函館病院／市立旭川病院／市立室蘭総合病院

東北地方
東北大学病院／岩手医科大学附属病院／弘前大学医学部附属病院／福島県立医科大学附属病院／秋田大学医学部附属病院／山形大学医学部附属病院／青森県立中央病院／山形県立中央病院／秋田赤十字病院／仙台市立病院

関東地方
筑波大学附属病院／埼玉医科大学病院／自治医科大学附属病院／獨協医科大学病院／北里大学病院／聖マリアンナ医科大学病院／東海大学医学部付属病院／千葉大学医学部附属病院／群馬大学医学部附属病院／防衛医科大学校病院／亀田総合病院／順天堂大学医学部附属病院／昭和大学横浜市北部病院／総合病院国保旭中央病院／松戸市立病院／君津中央病院／神奈川県立がんセンター

東京
東京大学医学部附属病院／慶應義塾大学病院／東京都立駒込病院／聖路加国際病院／日本赤十字社医療センター／虎の門病院／東京都立府中病院／癌研有明病院

中部・信越地方
藤田保健衛生大学病院／名古屋大学医学部附属病院／愛知医科大学病院／名古屋市立大学病院／富山大学附属病院／金沢大学附属病院／新潟大学医歯学総合病院

近畿地方
近畿大学医学部附属病院／兵庫医科大学病院／大阪市立大学医学部附属病院／大阪大学医学部附属病院／京都大学医学部附属病院／京都府立医科大学附属病院／神戸市立医療センター中央市民病院／大阪市立総合医療センター／神戸大学医学部附属病院／大阪厚生年金病院／大阪府立成人病センター／国立循環器病研究センター／大阪警察病院／兵庫県立がんセンター／淀川キリスト教病院

中国地方
川崎医科大学附属病院／倉敷中央病院／岡山大学病院／鳥取大学医学部附属病院／広島大学病院／島根大学医学部附属病院／山口大学医学部附属病院／県立広島病院

四国地方
愛媛大学医学部附属病院／高知大学医学部／徳島大学病院／香川県立中央病院／松山赤十字病院

九州地方
久留米大学病院／福岡大学病院／九州大学病院／長崎大学医学部・歯学部附属病院／麻生飯塚病院／九州厚生年金病院／北九州市立医療センター／大分県立病院／沖縄県立南隣療センター・こども医療センター